

佐世保警察署協議会第3回会議議事概要

日 時	令和2年7月28日(火) 13時35分～15時30分
場 所	佐世保警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 小川会長 澤野委員 末竹委員 森田委員 園田委員 望月委員 森委員 笹川委員</p> <p>2 警察署 宮崎署長 門脇副署長 竹森刑事官 山口警務課長 野村生活安全課長 石本交通課長 西村地域課長</p> <p>3 公安委員会 川口委員</p> <p>4 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 令和2年4月から6月までの業務重点推進結果について署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の推進</p> <p>ア 飛沫感染防止フィルムの設置</p> <p>イ 執務室等の分散化</p> <p>ウ 休日の振替等各種制度の活用</p> <p>エ 留置施設内における感染者対応訓練の実施</p> <p>(2) 高齢社会総合対策の推進</p> <p>ア 特殊詐欺を始めとする高齢者を狙った犯罪被害防止対策の推進</p> <p>(ア) 特殊詐欺被害防止機器の設置促進</p> <p>(イ) 防犯講話の実施</p> <p>(ウ) 各種広報の実施</p> <p>(エ) 高齢者安全・安心アドバイザー事業所に対する情報発信</p> <p>(オ) 高齢者の特殊詐欺被害を防止した功労者に対する感謝状の贈呈</p> <p>イ 高齢者の交通事故防止対策の推進</p> <p>(ア) 高齢者に対する継続した情報発信活動の実施</p> <p>(イ) 交通事故を起こした高齢者宅訪問活動の実施</p> <p>(ウ) 交通死亡事故が発生した地域における抑止対策の実施</p> <p>a 出前講座の実施</p> <p>b チラシを活用した広報啓発活動の実施</p> <p>(3) 市民が安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進</p> <p>ア 犯罪抑止対策の推進</p> <p>(ア) 犯罪なく3ば運動の推進モデル地区代表者への指定書の交付</p> <p>(イ) 新入学児童に対する防犯ブザーの贈呈</p> <p>(ウ) 防犯教室の実施</p> <p>(エ) 生活安全ニュース号外の発行</p>

会議の状況

- イ ストーカー等の人身安全関連事案への的確な対応
- (4) 悪質・重要犯罪等の検挙推進
- (5) 暴力団の壊滅と薬物・銃器犯罪対策の推進
 - ア 暴力団排除活動の推進
 - イ 薬物・銃器犯罪の検挙推進
- (6) 交通事故の抑止及び飲酒運転根絶対策の推進
 - ア 高齢運転者に対する事故抑止対策の実施
 - イ 交通安全教育の実施
 - ウ 交通指導取締りの実施
- (7) 大規模自然災害等緊急事態対策の推進
 - ア 梅雨時期における土砂災害等対策の推進
 - イ 自然災害に係る広報啓発活動の推進
- (8) 外国人犯罪対策の推進

2 業務重点推進計画について

署長から、次のとおり説明があった。

- (1) 高齢社会総合対策の推進
- (2) 市民が安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進
- (3) 悪質・重要犯罪等の徹底検挙
- (4) 暴力団の壊滅と薬物・銃器犯罪の根絶
- (5) 交通事故の抑止と飲酒運転の根絶
- (6) 大規模自然災害等緊急事態への的確な対処
- (7) 国際テロ防止対策の推進

3 下半期における速度取締り指針について

交通課長から、下半期における速度取締り指針について、次のとおり説明があった。

- (1) 佐世保警察署の速度取締りの重点
- (2) 佐世保警察署管内における交通事故の実態
- (3) その他の交通指導取締り重点

4 諮問テーマに対する答申について

署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。

- (1) 諮問テーマ
 - 子供を事件・事故から守る効果的な方策について
- (2) 協議会からの答申
 - 小川会長から協議会委員に対し、次のとおり署長へ答申内容について確認があり、全会一致で了承された。
 - ア 学校等の訪問、各種システムを活用した少年非行防止対策の推進
 - イ 夜間における暴走族対策の推進

1 学校等の訪問、各種システムを活用した少年非行防止対策の推進について

学校等での防犯講話の際、子供や保護者に対して、発生した事例

提 出 意 見

を基にした手口、発生時間帯を紹介するほか、講話時における3密を避けるため、学校の一斉メール発信システム等各種システムを活用するなど工夫した情報発信を行い、少年の非行防止活動を推進してもらいたい。

2 夜間における暴走族対策の推進について

させば五番街で若者い集等対策を取られているが、い集対策に併せて、夜間にバイクで国道を爆音で走行するグループもいることから、少年の非行防止活動に併せて暴走族対策を推進してもらいたい。